

會計法戰時特例廢止等に関する法律案特別委員會議事速記録第三號

(五〇)

付託議案

○政府出資特別會計法外二十一法令の廢止等に関する法律案

昭和二十一年八月一日(木曜日)午前
十時七分開會

○委員長(男爵古市六三三)「會計法戰時特例廢止等に関する法律案」審議ノ特別委員會ニ併託ニナリマシタ

「政府出資特別會計法外二十一法令の廢止等に関する法律案」ノ審議ヲ開始致シマス

○政府委員(上塚司君)「政府出資特別會計法外二十一法令の廢止等に関する法律案」提出ノ理由ニ付キマシテハ、

昨日本會議ニ於キマシテ申上ゲマシタ通りデアリマスルガ、今回本委員會ニ付託ト相成リマシタノ機會ニ、更ニ其ノ大要ヲ御説明申上ゲタイト存ジマス、第一ハ特別會計法ノ廢止等ニ付テ

デアリマスガ、其ノ一ハ歲計ノ統一の經理ニ關スル原則ニ對スル例外デアル特別會計ヲ、可能ナ限度デ減少セシメ、會計制度ヲ簡明ニスルコトガ必要デアルト存ゼラレマスノデ、此ノ趣旨

ノ下ニ今回比較的设置ノ理由ヲ失フニ至リマシタ政府出資及經營用品資金ニ特別會計ヲ廢止致サントスルモノデアリマス、其ノ二ハ終戰ニ伴ヒマシテ

存置ノ理由ヲ全ク失フニ至リマシタ陸海軍關係ノ陸軍造兵廠、陸軍製械廠、海軍工廠資金、海軍火藥廠、海軍燃料廠ノ五特別會計ヲ朝鮮總督府、臺灣總督府、樺太廳、關東局及南洋

廳ノ特別會計等、所謂外地關係ノ十特別會計ヲ廢止致サントスルモノデアリ

マス、而シテ是等ノ各特別會計ハ何レモ本年度ニ入りマシテカラハ、事實上其ノ機能ヲ停止致シテ居ルノデアリマシテ、今回廢止致シマシテモ、何等會計經理上支障ヲ來サナイモノデアリマス、以上ノ如ク今回廢止致シマスル特別會計ハ、其ノ數合計十七デアリマス、又廢止致シマシタ臨時軍事費特別會計ヲ加ヘマスルト、前年度ニ比シ、十八ノ特別會計ヲ減少致スコトナリ、昭和二十一年度ニ於ケル特別會計ノ數ハ、二十二ト相成ル次第デアリマス、尙前述ノ各特別會計ノ廢止ニ伴ヒマシテ、之ニ關聯スル「大正十二年法律第七號東京砲兵工廠及大阪砲兵工廠の各特別會計の合併に関する法律」等ノ、八法律モ此ノ際併セテ廢止スルコト致シマシタ、第二ハ特別會計法ノ一部改正ニ付テデアリマスガ、其ノ中作業會計法、厚生保險特別會計法及簡易生命保險及郵便年金特別會計法ノ一部改正ハ、何レモ前述ノ特別會計ノ廢止ニ伴フ所要ノ改正デアリマス、次ニ地方分與稅分與金特別會計法ノ一部改正デアリマスガ、同會計ノ所屬ト相成ツテ居リマスル地租、家屋稅及營業稅ノ收入ハ、之ヲ從來會計事務ノ簡捷上、會計法戰時特例第十三條ノ規定ニ依ツテ一般會計ニ便宜所屬セシメ一般會計カラ稅收額ヲ同會計ニ繰入レテ參ツタノデアリマス、然ル處今回會計法戰時特例ヲ廢止スルコト致シマシタノデアリマスルガ、此ノ制度ハ同特別會計ノ收入事務取扱機關ノ實狀ニ顧ミマシテ、尙當分ノ間存

續セシメ、從來通り會計事務ノ簡捷ヲ圖ルノ適當ト認メマシテ、之ニ關スル所要ノ改正ヲ行ハントスルモノデアリマス、次ニ食糧管理特別會計法ノ一部改正デアリマスガ、其ノ一ハ證券ノ發行限度ニ關スル改正デアリマシテ、其ノ限度額ニ付キマシテハ、現行法ニ於キマシテ食糧ノ買入代金交付ノ爲ニ發行スル證券ノ最高發行限度額額三十億圓ト、會計法戰時特例第十三條ノ規定ニ依ツテ便宜同會計ノ所屬ト致シテ居リマスル米穀ノ生産確保補給金交付ノ爲、發行致シマスル證券ノ最高發行限度額額十四億圓ト合計五十二億圓ト相成ツテ居リマスルモノヲ今回之ヲ一本ニ統合致シマシテ、其ノ區分ヲ廢止致シタノデアリマス、其ノ二ハ同會計ノ將來ニ於ケル決算上ノ損失ヲ一般會計カラ補填シ得ル途ヲ開キマシテ、同會計ノ運営ヲ一層圓滑ナラシムトスルモノデアリマス、尙之ニ關スル一環ノ措置ト致シマシテ、現在同會計ノ負擔ト相成ツテ居リマスル證券ノ中デ、大體從來迄ノ損失額ニ相當スル四十五億圓ヲ限リ一般會計デ肩替リ致シマシテ、同會計ノ運営ヲ更ニ活潑ナラシムトスルモノデアリマス、

ハ戰時中ト一變致シマシテ、通信事業ニ關スルモノガ大部分ト相成リマシタ關係上、之ヲ此ノ際同特別會計法ノ第一條ノ通信事業ニ含メ、同會計ノ歲入歳出トシテ經理スルノ適當ト存ジマシテ、所要ノ改正ヲ行ハントスルモノデアリマス、其ノ二ハ同特別會計ノ收支狀況及ビ資本勘定ノ性質ニ顧ミマシテ、同特別會計法第二條ニ規定シテ居リマスル公債ヲ財源トシテ、支辨シ得ル所要ノ改正ヲ行ハントスルモノデアリマス、尙是等ノ外、豫備費ヲ以テ支辨シ得ル事由ノ範圍ノ擴張等、二三ノ改正モ此ノ際併セテ行フ次第デアリマス、次ニ帝國鐵道會計法ノ一部改正デアリマスガ、是ハ通信事業特別會計法ノ改正ニ付テ申上ゲマシタト同様ノ趣旨ニ依リマシテ、同會計法第二條ニ規定致シテ居リマスル公債ヲ財源トシテ支辨シ得ル經費ノ範圍ヲ擴張致サントスルモノデアリマス、第三ハ國有財產法ノ一部改正ニ付テデアリマスガ、國有財產法第二十六條ノ規定ニ依リマス、政府ハ、毎會計年度ノ國有財產増減總計算書ヲ調製致シマシテ、會計検査院ノ検査ヲ經テ、帝國議會ニ報告スルコト相成ツテ居ルノデアリマシテ、從ヒマシテ昭和十九年度分ノ國有財產増減總計算書モ之ヲ調製致シマシテ、帝國議會ニ報告致スベキモノデアリマスガ、同年度ノ分ハ戰災等ニ依リマシテ、其ノ調製ハ相當困難デアリ、又國有財產ノ増減ガ十九年度ノモノカ、或ハ二十年度ノモノカ、其

ノ區分ノ不明瞭ノモノモ、相當ノ件數ニ上ルモノト豫想セラレマスル關係上、昭和十九年度分ノ國有財產増減總計算書ヲ獨立ノモノトシテ調製致シマスルコトハ、困難ト存ゼラレマスルノデ、特ニ其ノ調製ヲ省略致シマシテ、昭和二十年年度分ト一括調製シテ帝國議會ニ報告致シタイト存ジマシテ、國有財產法中ニ關スル改正ヲ行ハントスルモノデアリマス、最後ニ、「昭和二十年法律第十九號地方鐵道及軌道における納付金等に関する法律」ノ一部改正ニ付テデアリマスルガ、現在同法ニ依リマシテ納付致シマスル納付金ハ、帝國鐵道會計資本勘定所屬ノ特別ノ資金トシテ經理致シマシテ、其ノ一部ハ臨時軍事費特別會計ヘ繰入金ニ充當致シテ參ツタノデアリマスルガ、御承知ノ如ク、臨時軍事費特別會計ハ、本年二月末日限り廢止セラレマシタノデ、今後之ヲ一般會計ヘ繰入金ニ充當スルノ適當ト認メマシテ、同法中所需ノ改正ヲ行ハントスルモノデアリマス、簡單デアリマスガ、以上ヲ以テ説明ヲ終リマス、何卒御審議ノ上、速ニ御協賛アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(男爵古市六三三) 御質疑ガ御アリニナリマスカ

○板谷順助君 此ハ此ノ前ノ會計法ノ委員會デ、資料ノ要求ヲ致シテ居リマシタガ、其ノ一部ハ只今尙致シマシタ、ソコデ今度廢止ヲサレマス政府ノ出資額ハ幾ラカト云フコトト、ソレカラ後ノ整理ニ付テ、更ニ國家ノ負擔

トナルベキ金額ハアルカナイカト云フコト、ソレカラ外地關係ニ於テハ、北支開發、中支振興、内地關係ニ於テハ、食糧管理特別會計、是等ノ收支計算ヲ御提出願ヒマス

○政府委員(上塚司君) 承知致シマス

○松本勝太郎君 ちヨット御尋ね致シマスルガ、此ノ特別會計廢止後ノ殘務ヲ御取扱ヒニナル主管省ハ、何省デアリマスカ

○政府委員(窪谷直光君) 是ハ各特別會計ニ依ツテソレハ、異ツテ居リマスノデゴザイマス、先ツ政府出資特別會計、是ハ大藏省所管シテ居リマス、ソレカラ營繕用品資金ハ大藏大臣ノ所管ニナツテ居リマスガ、實際ノ實務ハ陸軍關係ノ特別會計ニ付キマシテハ、所管大臣ト致シマシテハ大藏大臣デアリマスガ、實務ハ復興廳所掌致シテ居リマス、ソレカラ外地關係ニ付キマシテハ目下ノ所整理ガ全ク不可能ノ狀態ニアル譯デアリマスガ、斯管ト致シマシテハ外務省ノ所管ニ相成ツテ居リマス

○松本勝太郎君 只今所管省ニ付テ御説明ヲ伺ヒマシタガ、尙御尋ね申シタインハ、ちヨット私ガ懸念シタノデハナイカト思ヒマスガ、朝鮮ノ特別會計ニ付テハ大藏省、外務省、斯ウ心得テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(窪谷直光君) 外地ノ、朝鮮、臺灣、樺太、ソレカラ關東局ノ特別會計ニ付キマシテハ外務省所管シテ居リマス、大藏大臣ハ勿論國務大臣トシテ統轄ハ致シテ居リマスガ、實際ノ後始末ノ問題ハ外務省、局デ申シマス管理當局所掌致シテ居リ譯デアリマス

○田島道治君 細カイコトヲ御伺ヒ致シマスガ、此ノ法律デ政府出資特別會計ト云フモノガ此ノ度廢止サレマス

ト、先程明細ヲ戴キマシタ大藏省所管政府出資特別會計出資明細表ニ載ツテ居リマスモノハ一般會計ニナルト云フ譯ト存ジマスガ、處デ此ノ中ニ帝國鐵道株式會社ニ對スル出資金ガ載ツテ居リマスガ、殘存スル特別會計ニ屬スル資金特別會計中カラ矢張り同ジ帝國鐵道株式會社ニ對スル出資金アルンデヤナイカト思ヒマスガ、是ハ戴キマシタ書面ノ大藏省所管資金特別會計資金運用明細ト云フ中ニアリマスノデゴザイマスガ、斯ウ云フノハ同ジ帝國鐵道株式會社ニ對スル出資ガ一般會計ニ一部殘リ、ソレカラ資金特別會計ニ一部殘ル、斯ウ云フ結果ニナリマスノデゴザイマセウカ

○政府委員(窪谷直光君) 此ノ政府出資特別會計ハ今回廢止致シマスノデ、當然一般會計ニ其ノ權利義務ヲ引繼グコトニ相成ル譯デアリマスガ、資金金デ内譯ガ細カク出テ居リマセウカ

○田島道治君 出テ居リマス

○政府委員(窪谷直光君) サウデスカ、千萬圓ノ株式ヲ持ツテ居リマスガ、是ハ資金ノ運用トシテ持ツテ居リマスノデ、資金特別會計ガ在籍致シマス以上此ノ特別會計ノ所屬ニ相成ツテ行クコトニナツテ居リマス

○田島道治君 只今ノコトハ御答辯ヲ伺ヒマセウカ書面ノ上デサウナノデスガ、ズットマア斯ウ云フ風ニ續ケマスノデゴザイマセウカ、同ジ會社ニ對スル出資ガ一般會計ニ殘ツタリ、特別會計ニ殘ツタルスルノハ、色々ナ點ニ

不便ハゴザイマセウカ

○政府委員(窪谷直光君) 是ハ沿革カラ申シマス、御承知ノ如ク資金特別會計申シマスノハ、資金獎勵ノ經費ヲ此ノ會計デ負擔シテ居ラニ關係ガゴザイマスノデ、當時帝國鐵道資金ノ開發モヤツテ居リマシタ時代ニ、此ノ株ニ資金ノ運用ヲ致シマシタデアリマス、ソレデ後此ノ儘殘シテ不都合ハナイカト云フ御尋ねデアリマスガ、別ニ不都合ハ差當リ感ジテ居ラニ次第デゴザイマス

○板谷順助君 農林大臣ノ出席ヲ要求致シマス

○松本勝太郎君 大藏政府委員ニ御尋ね致シマスガ、特別會計廢止スルニ付テ、其ノ會計ニ屬スル未決済ノ債權債務ハ如何ニ處理ヒラレカ、又今後ノ御方針、ハドウ云フ御方針デアリマス

○政府委員(窪谷直光君) 特別會計廢止致シマス際ニハ、原則ト致シマシテハ全部特別會計ノ始末ヲ付ケマシテ、一般會計ニ之ヲ收入トシテ徵收致スコトニナリマス、若シ不足ガ出ルヤウナコトニナリマスレバ、其ノ不足部分ハ一般會計ニ於テ決済ヲ致スコト云フコトニ相成ル譯デアリマス、ソレデ今廢止致シマス特別會計ニ付キマシテ、此ノ朝鮮、臺灣、樺太、南洋羣島、關東局アタリノ所謂地域ノ特別會計ニ付キマシテハ、目下ノ所其ノ收支狀況ハ、終戰ニ伴ヒマシテ見込不明ノ狀態デアリマス、之ヲドウ云フ風ニ處理致シマスカハ國際關係モ勿論ゴザイマスコト

○松本勝太郎君 尙抑シテ御尋ね申上ゲマスガ、債權債務ノ中、就中債務ニ付キマシテ、特別會計全體カラ言ヒマスト隨分色々ノ問題ガアルト思ヒマスガ、一ツノ例ヲ擧ゲテ申上ゲマスルト、朝鮮特別會計ノ如キ補償トカ賠償トカ云フヤウナ債務デナクシテ、未拂金、ハツキリシタ決済済ミニナツテ居ル管デアリマス、ソレ等ノ如キ政府ノ支拂フベキ未拂金ニ付テ今日迄其ノ儘放任サレテ居ラニデアリマス、ソレ等ノ如キモノニ向ツテ今後ドウ御處理爲サル御積リデアルカ、其ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○政府委員(上塚司君) 戰爭ニ起因シタルモノデ、國家ノ負擔トナルベキ

債務ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、外地ノ分ニ付キマシテモ目下其ノ處理ノ方法ニ付テ考究中デゴザイマス、マダ茲ニ其ノ具體的ノ方法ヲ申上ゲル時期ニ達シテ居リマセウカ、暫ク御待チ戴キタイト思ヒマス

○松本勝太郎君 尙抑シテ私ハ御尋ね申上ゲタイト思ヒマス、只今ノ次官ノ御説明ニ依リマスルト、外地關係ノ支拂フ金ニシテモ、今直チニ處理スル譯ニハ行カナイト云フコトニ付テハ、相當ノ御理由ガアルカト考ヘテ居リマス、然ルニ唯サウ云フコトデ此ノ場合ハ濟マスコトガ出來ナイト云ツタヤウナ、差違ツタ觀方ニ依ツテハ相當大キナ問題デアル、今日デハ軍需補償打切り問題トカ云フヤウナ大キナ問題デアリ、其ノ他大キナ問題ガ横ハツテ居リマスルガ、又金額ニシマシテモ大キナ問題ガアリマス、只今私ガ一ツノ例ヲ擧ゲテ御尋ね申上ゲタイト言ヒマスノハ、先程申上ゲマシタ通り、朝鮮ノ未拂金ノ問題デアリマシテ、國家ノ全體カラ言ヘバ僅カノ問題ノヤウニ見ヘマスルガ、此ノ問題ハ結果ニ於テ影響スル所ガ甚大ナ問題ニナル、一ツノ例ヲ擧ゲテ申シマスルト、御承知ノ如ク朝鮮三十八度以北ハソソ聯ノ占領地域デアリマス、終戰當時交通ハ杜絶シ、總督府支拂金、如キハ未決済ノ儘當局ハ内地ニ引揚ゲラレタ、内地ニ還ツテ直グ拂フ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、之ガ今以テ支拂ニナツテ居ナイ、此ノ支拂ニナツテ居ナイコトハ今次官ノ御説明ニモアリマシタ色々ノ問題ニ引掛リガアルカノヤウニ思ヒマス、然ルニ實際問題トシマシテ、是等地域ニアツタ同胞ハ命カラガラ引揚ゲツ、アリマス、是等ハ概

デアリマシテ、日本政府ダケデドウト云フ處置ハ出來ナイノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ内地ノ各會計ニ付キマシテハ、此ノ政府出資特別會計ニ付キマシテハ、持ツテ居リマス株式ガ、今御手許ニ配リマシタモノヲ御覽ニナリマシテモ分リマスヤウニ、外地關係ノ株式ヲ相當所有致シテ居リマス、是ハ在外財産ノ處理ノ問題トモ關係ヲ致シマシテ、ドウ云フ風ニ相成リマスルカ、此ノ會計ト致シマシテハ相當ノ影響ヲ受ケルコトデアラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ内地ノ關係ノ株式ニ付キマシテハ目下ノ所缺損ヲ生ズルト云フ風ニモ考ヘテ居ラナイノデゴザイマス、ソレカラ後ノ廢止致シマス會計ニ付キマシテモ、ソレハ、今結束ヲ付ケツ、アル狀態デゴザイマスガ、缺損ヲ生ジテ一般會計ニ於テ其ノ經費ヲ新シク御協賛ヲ願ツテ結束ヲ付ケネバナラヌト云フモノハ目下ノ所ナイト云、見込デ居ル次第デゴザイマス

○松本勝太郎君 尙抑シテ御尋ね申上ゲマスガ、債權債務ノ中、就中債務ニ付キマシテ、特別會計全體カラ言ヒマスト隨分色々ノ問題ガアルト思ヒマスガ、一ツノ例ヲ擧ゲテ申上ゲマスルト、朝鮮特別會計ノ如キ補償トカ賠償トカ云フヤウナ債務デナクシテ、未拂金、ハツキリシタ決済済ミニナツテ居ル管デアリマス、ソレ等ノ如キ政府ノ支拂フベキ未拂金ニ付テ今日迄其ノ儘放任サレテ居ラニデアリマス、ソレ等ノ如キモノニ向ツテ今後ドウ御處理爲サル御積リデアルカ、其ノ點ヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○政府委員(上塚司君) 戰爭ニ起因シタルモノデ、國家ノ負擔トナルベキ

債務ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、外地ノ分ニ付キマシテモ目下其ノ處理ノ方法ニ付テ考究中デゴザイマス、マダ茲ニ其ノ具體的ノ方法ヲ申上ゲル時期ニ達シテ居リマセウカ、暫ク御待チ戴キタイト思ヒマス

○松本勝太郎君 尙抑シテ私ハ御尋ね申上ゲタイト思ヒマス、只今ノ次官ノ御説明ニ依リマスルト、外地關係ノ支拂フ金ニシテモ、今直チニ處理スル譯ニハ行カナイト云フコトニ付テハ、相當ノ御理由ガアルカト考ヘテ居リマス、然ルニ唯サウ云フコトデ此ノ場合ハ濟マスコトガ出來ナイト云ツタヤウナ、差違ツタ觀方ニ依ツテハ相當大キナ問題デアル、今日デハ軍需補償打切り問題トカ云フヤウナ大キナ問題デアリ、其ノ他大キナ問題ガ横ハツテ居リマスルガ、又金額ニシマシテモ大キナ問題ガアリマス、只今私ガ一ツノ例ヲ擧ゲテ御尋ね申上ゲタイト言ヒマスノハ、先程申上ゲマシタ通り、朝鮮ノ未拂金ノ問題デアリマシテ、國家ノ全體カラ言ヘバ僅カノ問題ノヤウニ見ヘマスルガ、此ノ問題ハ結果ニ於テ影響スル所ガ甚大ナ問題ニナル、一ツノ例ヲ擧ゲテ申シマスルト、御承知ノ如ク朝鮮三十八度以北ハソソ聯ノ占領地域デアリマス、終戰當時交通ハ杜絶シ、總督府支拂金、如キハ未決済ノ儘當局ハ内地ニ引揚ゲラレタ、内地ニ還ツテ直グ拂フ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、之ガ今以テ支拂ニナツテ居ナイ、此ノ支拂ニナツテ居ナイコトハ今次官ノ御説明ニモアリマシタ色々ノ問題ニ引掛リガアルカノヤウニ思ヒマス、然ルニ實際問題トシマシテ、是等地域ニアツタ同胞ハ命カラガラ引揚ゲツ、アリマス、是等ハ概

債務ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、外地ノ分ニ付キマシテモ目下其ノ處理ノ方法ニ付テ考究中デゴザイマス、マダ茲ニ其ノ具體的ノ方法ヲ申上ゲル時期ニ達シテ居リマセウカ、暫ク御待チ戴キタイト思ヒマス

○松本勝太郎君 尙抑シテ私ハ御尋ね申上ゲタイト思ヒマス、只今ノ次官ノ御説明ニ依リマスルト、外地關係ノ支拂フ金ニシテモ、今直チニ處理スル譯ニハ行カナイト云フコトニ付テハ、相當ノ御理由ガアルカト考ヘテ居リマス、然ルニ唯サウ云フコトデ此ノ場合ハ濟マスコトガ出來ナイト云ツタヤウナ、差違ツタ觀方ニ依ツテハ相當大キナ問題デアル、今日デハ軍需補償打切り問題トカ云フヤウナ大キナ問題デアリ、其ノ他大キナ問題ガ横ハツテ居リマスルガ、又金額ニシマシテモ大キナ問題ガアリマス、只今私ガ一ツノ例ヲ擧ゲテ御尋ね申上ゲタイト言ヒマスノハ、先程申上ゲマシタ通り、朝鮮ノ未拂金ノ問題デアリマシテ、國家ノ全體カラ言ヘバ僅カノ問題ノヤウニ見ヘマスルガ、此ノ問題ハ結果ニ於テ影響スル所ガ甚大ナ問題ニナル、一ツノ例ヲ擧ゲテ申シマスルト、御承知ノ如ク朝鮮三十八度以北ハソソ聯ノ占領地域デアリマス、終戰當時交通ハ杜絶シ、總督府支拂金、如キハ未決済ノ儘當局ハ内地ニ引揚ゲラレタ、内地ニ還ツテ直グ拂フ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、之ガ今以テ支拂ニナツテ居ナイ、此ノ支拂ニナツテ居ナイコトハ今次官ノ御説明ニモアリマシタ色々ノ問題ニ引掛リガアルカノヤウニ思ヒマス、然ルニ實際問題トシマシテ、是等地域ニアツタ同胞ハ命カラガラ引揚ゲツ、アリマス、是等ハ概

債務ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、外地ノ分ニ付キマシテモ目下其ノ處理ノ方法ニ付テ考究中デゴザイマス、マダ茲ニ其ノ具體的ノ方法ヲ申上ゲル時期ニ達シテ居リマセウカ、暫ク御待チ戴キタイト思ヒマス

○松本勝太郎君 尙抑シテ私ハ御尋ね申上ゲタイト思ヒマス、只今ノ次官ノ御説明ニ依リマスルト、外地關係ノ支拂フ金ニシテモ、今直チニ處理スル譯ニハ行カナイト云フコトニ付テハ、相當ノ御理由ガアルカト考ヘテ居リマス、然ルニ唯サウ云フコトデ此ノ場合ハ濟マスコトガ出來ナイト云ツタヤウナ、差違ツタ觀方ニ依ツテハ相當大キナ問題デアル、今日デハ軍需補償打切り問題トカ云フヤウナ大キナ問題デアリ、其ノ他大キナ問題ガ横ハツテ居リマスルガ、又金額ニシマシテモ大キナ問題ガアリマス、只今私ガ一ツノ例ヲ擧ゲテ御尋ね申上ゲタイト言ヒマスノハ、先程申上ゲマシタ通り、朝鮮ノ未拂金ノ問題デアリマシテ、國家ノ全體カラ言ヘバ僅カノ問題ノヤウニ見ヘマスルガ、此ノ問題ハ結果ニ於テ影響スル所ガ甚大ナ問題ニナル、一ツノ例ヲ擧ゲテ申シマスルト、御承知ノ如ク朝鮮三十八度以北ハソソ聯ノ占領地域デアリマス、終戰當時交通ハ杜絶シ、總督府支拂金、如キハ未決済ノ儘當局ハ内地ニ引揚ゲラレタ、内地ニ還ツテ直グ拂フ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、之ガ今以テ支拂ニナツテ居ナイ、此ノ支拂ニナツテ居ナイコトハ今次官ノ御説明ニモアリマシタ色々ノ問題ニ引掛リガアルカノヤウニ思ヒマス、然ルニ實際問題トシマシテ、是等地域ニアツタ同胞ハ命カラガラ引揚ゲツ、アリマス、是等ハ概

本土木關係者が多イノデアリマス、引
場民ノ多數殆ド本土木關係ガ多イノデア
リマスルガ、此ノ引場民ト企業者トノ
中間機關アル本土木業者ハ此ノ引場民
ヲ救済セナケレバナラス、救済ト云フ
ケレドモ寧ろ勞銀ノ支拂ノ義務ガア
ル、然レニ企業者側ヨリハ多額ノ受取
ルベキ金ガアルニモ拘ラズ入ツテ來ナ
イ、現ニ朝鮮總督府ノ如キ政府直接ノ
下渡金サヘモ下渡ガナイノデアリマ
ス、多數業者ハ如何トモスル術ナク困
窮ノ極ニ達シテ居リマス、是ハ説明ス
レバナカ、長クナルカラ簡單ニ申上
ゲマスガ、全ク相手ガ相手、多少預金
シテアル金ハ一切凍結サレテ居ル、サ
ウシテモウ既ニ決濟済ミニナツテ居ル
ヤウナ補償トカ難價ト云フヤウナ金デ
ナクシテ、ハツキリシタ總督府ノ支拂
ベキ金モ支拂ニナラス、責任ヲ持ツテ
居ル業者トシマシテハマルデ手モ足モ
括ラレテ大道ニ放リ出サレテ、サウシ
テ救済モヤレ、活動セヨト云ツタヤウ
ナコトデドウシテ此ノ場ガ過サレマス
カ、此ノ儘拾テ置ク譯ニ行カナイ状態
ニアルノデアリマス、裸一貫歸ツテ
來タ避難民ハ頼リニスル雇主ハ以上ノ
有様デアル、其ノ日ヲ過スコトモ出來
ナイ、普通尋常一様ノ救済デハ救ハレ
ナイノデアリマス、相當多額ノ金ガ要
ルノデアリマス、又多額ノ金ヲ出シテ
救済シナケレバ收リガツカスノデアリ
マス、誠ニ慘狀ヲ呈シテ居リマス、事
實ハ想像以上デアリマス、此ノ儘經過
セバ自暴自棄ニ陥リ、遂ニハドシナ椿
事ヲ惹起スカ憂慮ニ堪ヘナイモノガ
アリマス、當局モ斯ウ云フ點ヲ能ク
ツ含味シテ貰ツテ、何トカ之ニ向ツテ
方法ヲ設ケラレナケレバ此ノ場ガモウ
收リマセス、是等ニ付テ當局ハドウ云

御方針ヲ持ツテ居ラレルカ、唯先程
ノ次官ノ御答辯ノ如ク今ハドウスルコ
トモ出來ナイト云ツテハ濟マサレナイ
實情ニアル、ドウナサル御積リデア
ルカ、再度私ハ御尋ね致シマス
○政府委員(上塚司君) 終戰當時外地
ニアリマシタ同胞ハ軍隊ト合セテ約一
千萬ノ數ヘテ居リマス、非常ナル勢ヲ
以テ東亞ノ各地ニ進出致シマシテ、帝
國發展ノ第一線ニ働イテ居ツタ人々デ
アリマス、敗戦ト云フ結果ノ爲ニ一時
ニ顛落シテ、殊ニ數十年來外地ニ働イ
テ居リマシタ一般同胞ノ如キハ、汗
脂トノ結晶デアリマス所ノ外地ニ於ケ
ル財産又多年ノ努力ニ依ツテ築キ上ゲ
タ所ノ社會的地位ト云フモノヲ全ク顛
覆致シマシテ、今迄ノ地位トスツカリ
變ツタ立場ニ置カレ、非常ナル苦シミ
ヲ嘗メテ歸ツテ來リツ、アリマスルコ
トハ、我々ガ日々接シテ、實ニ同情ヲ
禁ジ得ナイモノガアリマス、サウシテ
多年外地ニ在ツテ築キ上ゲタ所ノ資産
ノ如キモ、悉ク奪ハレ、或ハナクシテ
シマヒマシテ、唯體一貫、僅カニ上陸
スルニ當ツテ千圓ヲ補給セラル、ニ止
ツテ居リマスルカラシテ、歸還後ノ困
難、又自己再建ノ上ニ非常ナル苦痛ヲ
嘗メテ居ルコトモ、十分ニ我々ハ了得
スルコトガ出來ルノデアリマス、併シ
ナガラ此ノ外地全域ニ瓦リマスル極メ
テ多數ノ人々ノ失ヒマシタ所ノ財産ヲ
國家ガ補償シ、或ハ各地ヨリ資金救済
マシタ所ノ資金ヲ日本ニ於テ拂戻スト
云フヤウナコトハ、其ノ金額ニ於テモ
非常ニ大キナ高ニ上リマスルノデ、ソ
レノ處置ニ付キマシテハ、今後ドウ云
フ風ニヤルベキカト云フコトニ付テ、
マダ政府トシテモ決定ノ方策ガ定ツ
テ居ナイヤウナ次第デアリマシテ、目

下考究中デアリマス、唯歸リマシタ人
人ニ何トカシテ生活ノ途ヲ得セシメ、
生業ニ就カシムルコト云フ方法ヲ探ラネ
バナラスノデアリマスルカラ、先ヅ當
面ノ問題ト致シマシテハ、庶民金庫ヲ
通ジマシテ一人三千圓程度ノ資金ヲ貸
與致シマシテ、今日ノ物價高ニ於キマ
シテハ決シテ十分ハ申スコトガ出來
マセスケレドモ、此ノ金融機關ニ依ツ
テ一般ノ人々ノ生業ニ就ク途ヲ拓キタ
イト云フコトヲ考ヘテ居リマス、尙大
キナ事業ノ再興等ニ付キマシテハ、近
ク復興金融機關ガ出來マシテ、其ノ方
カラ出來ルダケ將來國家トシテ獎勵シ
ナクチャナラス、或ハ良イ産業ト認メ
ルモノニ對シマシテハ、出來ルダケノ
金融ノ途ヲ拓クコト云フ方針ヲ探ツテ居
ルノデアリマス、只今ノ處デハ、先ヅ
以上ノ方法ヲ以テ處理シタイト考ヘテ
居ルノデアリマス
○松本勝太郎君 只今御説明ヲ承リマ
シテ、政府デ只今御考ニナツテ居ルコ
ト、又御計畫ノコトハ承リマシタ、私
ガ御尋ねシマスルノハ、モウ一步進シ
デ今、今日ドウスルカト云フ非常ニ
危機ヲ孕ンデ居ル、誠ニ危險ノ場合ニ
推シ移ツテ居ルノデアリマス、ソコデ
何トカ政府直接ニナサルカ、或ハ中間
業者ヲシテナサシメルカ、ドチラニ
シマシテモ忽セニ出來マセス、
尙私ハ進ンデ實際ノ實狀ヲ御話シスレ
バ宜イノデアリマスケレドモ、ドウシ
タ所デ窮極スル所ハ、ドウシタラ宜イ
カト云フ問題ニ落チ著クノデアリマ
ス、大體政府ノ御方針モ分リマシタノ
デ、此ノ上ハ外務省ノ政府委員モ御出
デニナツテ居ルコトト思ヒマス、ドウ
カ此ノ問題ハ、尙御考究ヲ願ヒタイノ
デアリマス、應急處置ニ付テ、私ハ此

ノ場合ノ質問ト致シマシテハ、留保シ
テ一應打切ツテ置キマス
○政府委員(上塚司君) 松本委員ノ御
質問ニ對シマシテ先程ノ答辯ニチヨツ
ト補足ヲ致シテ置キマス、當面ノ處
理ニ付キマシテハ、尙厚生省方面トモ
協議致シマシテ、此ノ失業對策ト云フ
意味カラ、ソレト關聯致シマシテ、外
地カラ歸ツタ人々ニ對シマシテモ、豫
算ノ中デモ非常ニ大キナ部分ヲ割イテ
行ハレル所ノ土木建築等ノ事業ガ非常
ニ多イノデアリマス、サウ云フ方面ニ
モ出來ルダケ引揚者ノ人々ヲソチラニ
向ク勞務ヲ向ケテ、サウシテ少シデモ
生活ノ途ヲ開キタイト云フヤウナコト
ヲ考ヘテ居リマス、是等モ相當ニ莫大
ノ經費ヲ計上サレテアル次第デアリマ
スルカラシテ、身體ノ丈夫ナ人デ其ノ
勞務ニ堪ヘル人デアレバ、十分ニ生活
ノ道ヲ開ク餘地ガアルカト考ヘテ居リ
マス
○子爵松平親義君 只今此ノ廢止法律
案ニ付キマシテ御説明ヲ戴キマシタノ
デスガ、私今此處デ實ハ思ヒ付キノヤ
ウナコトヲ御伺ヒスルノデ、甚ダ恐縮
デアリマスガ、御許シ願ヒマス、此ノ
第一條ニ、先程御説明ニモアリマシタ
ヤウニ此ノ終戰ニ伴ツテ可能ナ限度デ
特別會計ハ廢止スル、ソシテ會計制度
ヲ此ノ際際明ニスルコト云フヤウナ意味合
デ、ソレカラ現ニ陸海軍ノ特別會計、
斯ウ云フモノハ實際ニ必要ガナクナツ
タ、又外地ノ特別會計、是モ自然ニ必
要ガナクナツタト云フノデ之ヲ廢止ス
ルト仰シヤル御話デアリマス、一應了
承致シマスノデアリマスガ、ソコデ私
感ジマスコトハ、斯ウ云フ會計法ハモ
ウ既ニアツテモナクテモ同ジコトナノ
デアリマスカラ、御廢止ニナルト云フ

其ノコトニ付テ私ハ敢テ異議アリマセ
ス、併シ考ヘテ見マス、此ノ外地ノ
會計、樺太廳ニシマシテモ、朝鮮總督
府、或ハ臺灣總督府、斯ウ云フ風ナ會
計ニシマシテモ、現ニ會計其ノモノハ
先程モ政府委員ノ御説明ガアリマシタ
ヤウニ、現在ドウナツテ居ルカ一向分
ラナイ、詰リ會計其ノモノノ實體ガ全
ク分ツテ居ナイ、斯ウ云フ状態デア
ルト云フ御説明ナノデアリマス、デア
リマスカラ、サウ云フ點カラ考ヘマス
ト、此ノ唯特別會計法其ノモノヲ形式
ノ上デ法律ダケヲ廢止シテ見タ所デ、
實體其ノモノガドウナツテ居ルカ分ラ
スト云フヤウナコトデハ、是ハ私ハ會
計制度ヲ簡明ナラシメルト云フ先程御
話ガアリマシタガ、片手落ダト私ハ思
フノデアリマス、寧ろ私ハ此ノ際、是
ハ希望デアリ、意見デゴザイマスケ
レドモ、斯ウ云フ風ナ法律其ノモノヲ今
廢止スルトカ、シナイトカ云フ問題ヨ
リモ、現ニ外地ノ特別會計、是ガドウ
云フヤウナ今現在會計狀態ニナツテ居
ルカト云フコトニ付テノ其ノ點ヲ寧ろ
ハツキリナサルト云フコトガ、私ハ寧
ろ必要ナンデヤナイカ、斯ウ思フノデ
アリマス、併シソレモ説明ヲ伺ヘバ今
現ニ此ノ終戰ニナツタ際ニドウ云フ風
ニ是ガナツテ居ルカ分ラナイト云フ御
話ナノデアリマスカラ、ソレハ一應ハ
已ムヲ得ナイト思フノデアリマス、併
シ考ヘテ見ルト、例ヘバ臨時軍事費特
別會計ト云フヤウナモノニ付キマシテ
ハ、是ハ勿論此ノ間モ御説明ガアリマ
シタヤウニ、是ハ決算ヲ明カニスルト
云フヤウナコトハナカ、是ハ大變ナ
コトデアルト云フコトハ私共デモ想像
ガ付クノデアリマス、併シ是ハ昨年ノ
暮アタリデアリマシタカ、私覺エマセ

スガ、確力新聞ニモ大體臨軍費ガドノ程度ニ使ハレテ居ルカト云フ大體ノ目安ト云ヒマス、大體ノ我々國民ガ見テ臨軍費ガドウ云フ風ニ使ハレタノカト云フ程度ノコトハ新聞ニ、アレハ政府ガ御發表ニナツタノダガドウカハ知リマセスケレドモ、我々國民トシテ見タ場合ニ、ドウ云フ風ニ臨軍費ガナツテ居ルカト云フコトハ國民ノ常識カトスウ思フ、サウ云フ點カラ言ヒマス、此ノ樺太廳ニシマシテモ、南洋羣其ノ他ノ外地關係ノ特別會計ノ狀況、ソレカラ更ニ此ノ陸海軍ノ作業會計トカ、工廠資金トカ、斯ウ云ツタヤウナ會計ニ付キマシテモ、矢張り分ラナイト云フモノ、或程度ノコトハハ分ルトスウ思フノデアリマス、ソレハ會計制度ノ法律ノ上カラ行キマシテ、又政府ガ會計ノ決算ヲナセルト云フヤウナ點カラ言ツタナラバ、サウ杜撰ハ決算ハ出來ナイト思ヒマスケレドモ、一應國民ニ是ガドウナツテ居ルカト云フコトヲ此ノ際示スト云フコトハ、是ハ私ハ必要ナコトデヤナイカトスウ思フ、殊ニ是カラノ政治ト云フモノハ、今日迄ノ政治デモ勿論サウデアリマシタガ、殊ニヤツタコトニ對シテハ我々責任ヲ十分ニ持ツ、是ハ戰事中デモ勿論私ハサウデアツタト思ヒマス、結局此ノ責任ノ氣持ガナイト云フ點ガマア色々ナ其處ニ事情ガアツタノダト私モ考ヘテ居ルノデアリマスガ、殊ニ今後我々政治ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、我々ヤツタコトニ付テハソレニ對シテ責任ヲ明カニスルト云フコト、是ハ獨リ會計法ニ限ラズ、今後ノ政治ノ行キ方トシマシテ、最モ大切ナコトダト私ハ思フノデアリマス、サウ云フ

意味カラ致シマシテモ、唯此ノ會計法ヲ斯ウヤツテ竝ベテ、二十幾ツカノ會計法デアリマス、十八デアリマシタカ、廢止スルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、之ヲ廢止スレバソレデ政府ノ責任ガ濟ンダト云フモノデハ毛頭私ハナイト思フノデアリマス、之ト同時ニ是等ト併セマシテ、或ハ法律ノ規定ガドウダトカスウダトカ云フ點ニ付テハ、問題ガアルカモ知レマセスガ、同時ニ此ノ廢止スル會計其ノモノガ實體ガ分ラナクテモ宜シイ、分ツタ程度デ宜シイカラ之ヲ一ツ明カニスルト云フ方策ヲ一面ニ於テ御考ニナルト云フコトヲ申上ゲルノハ鳥計ガマシイノデアリマスガ、一體國民ハ此ノ際左ニ行クノカ、右ニ行クノカ、何處ニ行クノカ非常ニ迷ツテ居ルヤウナ狀態ナノデアリマス、一日モ早ク此ノ際一體ドウスルノカト云フコトヲハツキリト一ツ決メタルト云フコトヲ先ツ新日本建設ノ一番大切ナ出發點デアルト私ハ思フノデアリマシテ、サウ云フ意味カラ致シマシテモ、此ノ法律案ニ付テノ會計制度ノ廢止ト云フヤウナコトニ付テモ、其ノ點ヲ十分考ヘタナラバ、此ノ際矢張り一應ハ臨軍費ガ、云フ風ニ發表サレマシタト同様、外地ノ特別會計ガドウナツテ居ルカト云フコトハ、一應之ヲ發表サル、分ラナイ儘ニ中間報告ノ程度デモ宜イカラ發表サレト云フコトガ政治トシテノ取ルベキ途デヤナイカトスウ思ヒマス、甚ダ意見ガマシイコトヲ申上ゲマシタガ、此ノ點ニ付キマシテ、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

特別會計ニ付テ事實上運用ヲ停止シテ居ルノデアルカラ、形式的ニサウ急イデ廢止スル必要モナイデハナイカト云フ第一點ノ御尋デアリマスガ、是ハ此ノ昭和二十一年度ニ付キマシテハ、全然新シイ收入モアリマセシ、支出モナイ譯デアリマス、唯十九年度ニ十年度ニ付キマシテハ、ソレハ、收支ガアツタ譯デアリマス、現在ノ所デハドウ云フ狀態ニナツテ居リマスカ不明デアリマスルガ、是ハ出來ルダケ早ク分ラセマシテ、決算ノ議會ニモ提出シタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、ソレデ提出致シマシタ法律案ノ附則ノ第十二條ノ所ニ付キマシテ、此ノ廢止致シマス特別會計ニ付キマシテモ、十九年度分ノ歳入歳出ノ決算、ソレカラ二十年度分ノ歳入歳出ノ出納及決算等ニ付キマシテハ、舊法ハ法律施行後ニ於テモ尙其ノ效力ヲ有スル譯デアリマシテ、從來ノ收支ハ之ヲ一般會計ニ入レテシマツテ、整理スルコト云フコトデハゴザイマセヌデ、矢張り廢止致シマス會計ノ分トシテ整理シマシテ其ノ收支ヲ明確ニ致ス所存ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ更ニ外地ノ會計ニ付テ其ノ中間ノ報告デアルトカ、或ハ概略ノ説明ヲスベキデハナイカト云フ御尋デアリマスガ、至極御尤モナ御意見ト拜聴致シタ譯デアリマス、ソレデ私共ト致シマシテハ、種々トテ盡シマシテ、何カ十九年度、二十年度分ノ中間ノ報告デモ此ノ議會ニ御報告出來ナイカト云フノデ、色々工夫ヲ致シテ見タノデゴザイマスガ、當時彼方カラ歸還シテ參リマスル總督府ノ職員其ノ他ハ全ク書類ノ携行ヲ禁止サレテ居リマス、從ヒマシテ擔當者ノ斷片ノナ記憶デアリマ

ストカ云フヤウナ程度ノモノシカ現在ノ處ハ資料トシテ使ヒ得ナイ狀態デアリマス、其ノ記憶モ相當ニ色々アノノノ記憶ト此ノ人ノ記憶ガ喰違ツテ居リマシタリ、其ノ邊リヲ基礎トシテノ報告モ作成致シ兼ねルト云フコトデ、甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、目下ノ處中間報告モ致シ兼ねル狀態ニ相成ツテ居リマス

○子爵松平親義君 一應承リマシタ、サウシマス、政府ノ御見込トシマシタ、外地ノ決算ハドウデセウカ、之ヲ將來明カニスル見込ガ御アリデセウカ、例ヘバ此ノ十五條ニ、常分ノ内十九年度、二十年度ノ歳入歳出ノ決算ハ之ヲ延期スルト云フコトデアリマスガ、斯ウ云フヤウナコトデ我々實際ニ延期スルト云フコトデ信用シテ宜イデゴザイマセウカ、今ノ御話ニ依リマス、ドウモ今ノヤウナコトデハ永久ニ分ラナイデ済ンデシマソト云フヤウナコトニナリハシナイカト思フ、私ハサウナツテモ已ムヲ得ナイト思ヒマスケレドモ、併シ少クトモサウナツタ場合ニ、サウナツタコトニ付テ誠ニ責任ヲ明カニシナケレバナラスケレドモ、已ムヲ得ナカツタ事情デ決算ガドウシテモツカナカツタコト云フコトハ、是ハ將來ドウシテモ明カニシテ置カナケレバナラストスウ思フノデアリマス、ドウデスカ御見込ガアリマス

○政府委員(窪谷直光君) 是ハドウモ確タル見込ト申上ゲニモ參リマセヌノデゴザイマスガ、是ハ條約トモ關聯致シマシテ、當時ノ日本ノ收支ガ外地ニ於テドウデアツタカト云フコトモ必ズ問題ニ相成ル時期ガアラウカト思フノデゴザイマス、ソレ等ト關聯致シマシテ、日本政府ノ方ニモ其ノ資料ナリ、數字ナリガ入手出來ルト云フ時期ガ恐ラクアルノデハナイカト云フ風ニ目下ノ處ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵松平親義君 一應今ノ御答辯デ私ソレヲ信賴シテ置キタイト思ヒマス、尙外地ノコトニ關係シマスガ、...

○委員(男爵古市六三君) チヨット御待テ願ヒマス、板谷委員ノ御伺ヒシマスガ、今農林大臣ハ衆議院ノ豫算會議ニ出テオイデニナツテ居ツテチヨット御外シニナレナイサウデアリマスガ、政府委員ノ方デ宜シウゴザイマスカ

○板谷順助君 政府委員デハイケマセ

○委員(男爵古市六三君) サウ云フ事情デスカラオイデニナリ兼ねルサウデゴザイマス

○子爵松平親義君 先程ハ外地ノコトニ付テ御答辯ガアリマシタガ、陸海軍ノ特別會計法、斯ウ云ツタヤウナモノニ付キマシテハドウナリマスデスカ

○政府委員(窪谷直光君) 是ハ目下決算ヲ調整中デゴザイマシテ、次ノ通常議會ニ正規ノ手續ニ依ツテ議會ニ提出シテ、御審議ヲ願フコト云フコトニ相成ツテ居リマス

○板谷順助君 只今ノ御話ニ付テ私補足シテ伺ヒタイト思フノデスガ、東京ニ大體外地ノ出張所ガアリマセウ、アレ以上ハ、分ラヌノハ仕樣ガナイデスケレドモ、分ルノダケ數デケナク、對照スルニ付テ、此ノ會計ハドウナツテ居ル、ア、ナツテ居ル位ノコトハ具體的ニ御話ニナラス、今御話ノヤウニ廢止シマソト云フコト、有耶無耶ニナツテシマツテ、後ハ何モ分ラナクナルト云フヤウニ思フノデスガ、ソ

レハ外地ノ方ノ聯絡ガ取レヌ爲ニ外地ノ模倣ハ分ラヌカモ知レヌガ、之ヲ廢止スルニ付テ或程度失張リ理由ガ斯ウ云フ理由デ以テ、是ハ廢止セネバナラヌ、内容ハ斯ウナツテ居ルト云フ風ニ國家ノ損失ニナル問題デアリマスカラ出來マセスカ

○政府委員(窪谷直光君) 外地ノ官廳ハ事務所ヲ從來内地ニ持ツテ居リマシテ、今日ニ於キマシテモ、外地カラ引揚ゲテ參リマス職員デアリマストカ、或ハ一般同胞ノ色々ナ世話ヲ致シテ居リマス、マダ今日迄、事實上事務所ノヤウナモノヲ存續シテ仕事ヲヤツテ居ル譯デアリマスガ、會計ノ事情ガドウナツテ居リマスカト云フ點ニ付キマシテハ、コチヲ事務所トシテモ不明デアリマス、是ハ私共モ絶エズ事務所ト聯絡ヲ取ツテ居リマシテ、何デモ宜イカラ色々會計ノ狀況ガ分ツタラ、大藏省ニ報告シテ吳レト云フヤウナコトデ、向フニモ申上ゲ、私ノ方カラモ隨時サウ云フコトヲ連絡致シテ居ルノデゴザイマスガ、今日迄ノ處、甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、不明ナ狀態デアリマス、ソレカラ此ノ特別會計法ヲ廢止致シマシテモ、先程申上ゲマシタ附則ノ第十二條ニ於キマシテ、從來收支シマシタ分ニ付キマシテハ、尙特別會計法ハ效力ヲ持ツテ居ル譯デアリマシテ、是デ全然モ廢止シテシマツテ、後ノコトハドウナラウト分ラナクナルト云フコトデアリナノデゴザイマス

○板谷順助君 軍事關係ハ御承知ノ通りハ内容ハ分ラヌデモ、此ノ際廢止サレテモ是ハ已ムヲ得スコトデアルト思フ、ケレドモ例ヘバ朝鮮、樺太、臺灣ノ如キ鬼ニ角此ノ廢止シテシマツタ

ラ、後ハ有耶無耶ニナルト云フコトハ分リ切ツテ居ルノデス、ダカラシテ此ノ際ドウシテモ之ヲ廢止シナケレバナラスト云フ理由ハ何處ニアルノデスカ、或程度迄分ル迄延期シタラドウデスカ

○政府委員(窪谷直光君) 是ハ特別會計法ガ存續致シマス爲ニ新シイ收入支出ノ必要ガアル場合、初メテ存續ノ理由ガアル譯デアリマス、處ガ二十一年度以降ニ於キマシテハ當然收入支出ハナイ譯デアリマスノデ、是ハ當然廢止スベキモノト考ヘテ居リマス、唯從來ノ整理ニ付キマシテハ、此ノ附則デ以テマシテ舊法ノ效力ガ存續シテ居ル譯デアリマシテ、廢止ト申シマシテモ將來ニ向ツテノ廢止デアリマシテ、從來ノ收支ニ付キマシテハ、尙依然トシテ此ノ特別會計法ハ效力ヲ持ツテ居ル、ソレニ從ツテ決算モ調整シ、議會ニモ提案シテ御審議ヲ仰グト云フコトニ相成ツテ居ル譯デアリマス

○田島道治君 勉強シマセスコトヲ御伺ヒスルノデ御教ヲ戴クコトニナル譯デスガ、此ノ前ノ會計法戰時特別廢止法律案ト、今日ノ政府出資特別會計法外二十一法令ノ廢止法律案、此ノ二ツデ以テ大體會計法ニ關シマスル本議會ニ於ケル改正法律ト云フモノハ外ニハナイノデ、是デケデゴザイマスルカ、近頃ノ立法ノ例ニ依ツテ色々ナ法律ガ一つノ法律ニナツテ改廢サレマス、私共素人デナカノ分リニクイノデスガ、大體是デオシマヒナノデゴザイマス

○政府委員(窪谷直光君) 尙後ニ今案議院ニ提出致シテ居リマス改定豫算ニ關シマス法律案ガ一件ゴザイマス、是ハ何レ御審議ヲ願フコトニナリマスル

ガ、概略ヲ申上ゲマスト今年ハ通常議會ガ解散ニナリマシタノデ、前年度豫算ヲ施行致シテ居リマス、處ガ前年度豫算ハ御承知ノ如ク戰時中ノ豫算デアリマスノデ、終戦後ノ今日トハ全ク其ノ模倣ガ變ツテ居ル譯デアリマス、之ヲ前年度豫算ヲ其ノ儘施行致シマシテ、從來ノヤウナ方法ニ依リマシテ、不必要ナ經費ニ付キマシテハ政府ガ自制ヲシテ使ハナイ、ソレカラ新シク所要ノ經費ニ付キマシテハ追加豫算ヲ提出シテ御審議ヲ願フト云フヤリ方ヲ致シマシタノデハ、二十一年度ノ豫算ノ案ガドウ云フ風ニナツテ居ルノカ、非常ニ分リニクク相成ルノデゴザイマス、サウ云フ點ヲ避ケマス爲ニ、今日ハ前年度豫算ヲ施行シテ居リマスガ、ソレニ不必要ナ經費ハ減少ヲ致シ、ソレカラ新シク必要トスル經費ヲ追加ヲ致シマシテ、差引ヲシテ改定豫算額ト云フモノヲ作成シテ、此ノ改定豫算額ヲ基礎ニシテ議會ノ御審議ヲ願フト云フ今手續ヲ取ツテ居ル次第デアリマスガ、ソレハ會計法カラ申シマスノデ、ツノ變則ノナリ方デアリマスノデ、會計法ノ一種ノ特別デアリマスノデ、其ノ法律案ヲ提出致シテゴザイマス、ソレカラマダ議會ニハ提出ヲ致シテ居ラナイノデゴザイマスガ、通信ノ鐵道ノ兩特別會計ニ付キマシテ、最近ノ物價騰貴デアリマスルカ、或ハ待遇改善ノ經費ト云フモノガ増大ヲ致シマシテ、ソレノ經費ヲ賄フニ付キマシテ通信事業ニ付キマシテハ、最近議會ノ御協賛ヲ經マシテ、郵便料金ノ改訂ヲ致シタ譯デアリマス、唯是デケノ改訂デハ尙其ノ經費ヲ賄フニ十分デゴザイマセヌノデ、ソレノ補填ノ方法ヲ何カ考ヘナケレバ相成ラナイ譯デアリマス

○田島道治君 只今最後ニ御話ガゴザイマシタ通信鐵道ノ兩現業特別會計ニ付テ、現下ノ事情上、會計法ノ改正案ガ或ハ出ルカモ知レスト云フ御話デアリマスガ、前ノ會計法戰時特別廢止ニ付キマス一般會計法ノ規定ノ改正ガ昨日議決サレタノデアリマスガ、アノ三箇條ノ規定ト云フモノガ、通信事業及鐵道ノ二ツノ特別會計ニ於テモ、アレニ相當致シマスル規定ノ改正ハドウ云フ風ニナツテ居リマスルカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(窪谷直光君) 特別會計法ニ付キマシテハ、先日御審議願ヒマシタ一般會計法ニ對シマシテ例外ヲナシマスル規定デケラ作ツテ居ル譯デアリマス、ソレデ只今仰セナリマシタ事柄ニ付キマシテハ、アノ會計法ノ規定ガ其ノ儘、通信事業特別會計ニ付キマシテ鐵道ニ付キマシテモ、其ノ儘適用ニナルト云フコトニ相成ツテ居リマス

○田島道治君 サウ致シマスルト、現業官廳ノ購買デアルトカ請負トカ云フコトガ、是カラハアノ規定ノ結果トシテ、盛シニ前渡金ト云フモノガ利用サレ得ルコトニナルト思ヒマスガ、是ハ戰時中軍需金融ニ付キマシテ、指定金融機關ト云フモノガアツタリナシカシ

マシタガ、同時ニ一方政府ト云フ外消費ノ前渡金ト云フモノガ非常ニ大キナ役割ヲ果シテ通貨ノ膨脹ノ面ニモ其ノ點ハ大ナル影響ガアツタノデハナイカト思ヒマスガ、大藏省ノ御考デハ、現業官廳ノヤリ方次第、詰リ會計法ノ此ノ度ヤリマシタコトノ適用ノ範圍次第ニ依ツテハ、相當通貨ノ面ニ大キナ影響ガアルノデヤナイカト思ヒマスガ、若シ政務次官ノ御考ヲ御伺ヒ出來マシタラ仕合セデアルト思ヒマス

○政府委員(上塚司君) 甚ダ恐縮デスガ、モウ一度簡單ニ要旨ヲ仰シヤツテ戴キタイト思ヒマス

○田島道治君 詰リ、ソレデハ郵便トカ鐵道トカ中シマセヌデモ、例ヘバ進駐軍ノ家ヲ茲ニ一萬戶建タルト云フコトニナツタ場合ニ、從來ノ會計法ノ規定ニ依リマスレバ、之ヲ請負ツタ建築業者ハ其ノ爲ニ自分ノ取引銀行ヘ行ツテ、是デケノ請負シタガ、材料ハ是デケ要ル、ソレカラ工賃ガ是デケ要ルト云フコトヲ、自分ノ取引銀行ニ話ヲシテ、サウシテオカ金ヲ借りナケレバナリマセヌ、處ガ今度ノ會計法ノ改正ニ依リマシテ、勅令ノ定メ方次第デハ、戰爭ノ時ニ飛行機會社ニ相當大金ヲ前渡金ヲヤツタト同ジコトガ今後モ起リ得ルト致シマスレバ、通貨膨脹ノ面ニ、銀行ヘ話ヲシテ貰フノト、消費者デアアル、詰リ注文主デアアル政府ヘ御話ヲシテ前金ヲ渡シテ戴クト云フノト、一般經濟面ニ對スル影響ハ相當遠ツタモノニナルト思フノデスガ、此ノ點ハアノ戰時特別廢止ニ關シテ二十一條ノ但書刪除ニ付テ政府ハドンナ御方針デアリマス

○政府委員(上塚司君) 一般企業ノ金

融ニ付キマシテハ、今日殆ど預金ガ封鎖セラレテ居リマスカラ、非常ニ困難ヲ感ジテ居ルコトハ御案内ノ通りデアリマス、之ニ關シマシテハ先程モチヨツト申シマシタ通りニ、復興金融機關ガ出來マシテ、其ノ方ヲ通ジテ融通ヲスルコト云フコトニ依ツテ、金融ノ途ヲ開クト云フヤウニ致シテ居ルノデアリマス、ソレニ依ツテ出來ルダケ便塞セラレテ居ル所ノ資金ヲ有用ナ方面ニ振向ケルト云フヤウニ致ス考デ居ルノデアリマス

○田島道治君 私人何ヒマシタコトト今政府委員ノ御話ニガツタコトトハ、少シ喰違ガアルノデゴザイマスガ、大藏省ノ政府委員ノ方、其ノ點如何デゴザイマセウカ

○政府委員(窪谷直光君) 政務次官ノ御説明ヲチヨツト補足シテ私カラ申上デマス、其ノ點ニ付キマシテハ正ニ仰セノヤウナ事態ガ起ルコトハ全然ナイトハ申上ゲラレナイノデアリマス、是ガ戰時中、全般トハ申シマセヌケレドモ、或特殊ノ方面ニ付キマシテ相當前金拂、概算拂ノ行過ギガアツタ、其ノ爲ニ業者ノ方デハソレヲ預金ニシテ利子豫デモスルコトカ、或ハ手許ガフンダシナル爲ニ徒ニ闇取引ヲヤルトカ云フヤウナ弊害ガアツタヤニ聞及ンデ居ルノデゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ、將來ニ於キマシテモ前金拂、概算拂ヲ非常ニ緩カニ致シマス場合ニハ、同様ノ弊害ガ起ツテ來ル可能性ガアル譯デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ一般ノ金融情勢、ソレカラ取引界ノ實情等ヲ勘案致シマシテ、十分慎重ナ態度ヲ取ツテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○田島道治君 只今ノ政府委員ノ御話

ハ諒承致シマシタガ、事實今日市井ノ間ニ傳ハルコトハ、農漁村ニ於ケル新圓ガ相當多額ナ比ヲ示シテ居ルト云フコトノ次ニハ、土建業者ノ持つテ居リマスル新圓ト云フモノガ相當莫大ダ、是ハ眞ニ違ヒナイト思ヒマス、サウシテ其ノ土建業者ノ持つテ居リマスル新圓ノ多イト云フコトハ、ハモチヨツト觸レマシタケレドモ、進駐軍ノ家ヲ作リマスルコトノ内容ナドヲ漏レ聞キマスルト、ハ相當多額ナオ金ガ出ルト思フノデアリマスルガ、モウ明治ノ初以來、軍艦ヲ買フコトカ或ハ兵器彈藥ヲ買フコトカ云フ以外ニハ、買物ヲスル時ニハ、政府ハ前金ヲ拂ハスト云フコトヲ、政府ハ今日迄堅持シテ來テ、終戰ノ際ニ之ヲ緩ヤカニサレマスルト、意外ナ所ニ戰爭中ニ、今政府委員自身モ御認メナリマシタヤウナ、變ナ所謂前渡金ノ濫用ト云フモノガアルヤウニモ伺ツテ居リマスルカラ、終戦後ノ今日、而モ新圓舊圓ナド云ノコトノ喧シイ、通貨ニ關スル國民ノ眼ガ非常ニ緊張シテ居リマスル時ニ、誤ツテサウ云フコトニナルヤウナ運用ヲ政府ガオヤリコトダト思ヒマスルカラ、殊ニ今モ現業官廳ノモノニ付テハサウ云フ點ガ多イト思ヒマスルノデ、其ノ邊ノ十分ナル御用意ヲ以テ勅令案ヲ御作リニナリタイト思ヒマス

○男爵田島武彦君 チヨツト御伺ヒシタイノデスガ、現在日本政府ノ保有スル正貨ト云フハ此ノ表ニアリマス金地金トカ、外貨ノ合計ト看做シテ宜シイノデゴザイマス、又是等ハ賠償金ノ對象物トシテ現在ハ一應聯合國側カラ此ノ移動ヲ禁ジラレテ居ルノデアリマス、其ノ點ヲ先ヅ伺ヒタイノデス

○政府委員(窪谷直光君) 政府ノ持つテ居リマス正貨ト申シマス、或ハ金地金ト申シマスハ此處ニ掲ゲマシタ是ダケデゴザイマス、唯日本トシテ持つテ居リマスノハ、政府デナクテ日本銀行デ相當ノ金地金ヲ從來持つテ居ツタ譯デアリマス、此ノ兩者共、今日ノ狀態ニ於キマシテハ聯合國軍最高司令部ノ方カラ移動ヲ全ク禁止サレテ凍結サレテ居ル狀況デゴザイマス

○男爵田島武彦君 現在對米爲替トシテ扱ハレテ居ル「ドル」對十五圓ト云フノハ、是ハ暫定的ノモノト存ジマスルガ、實際ノ所謂「ドル」賣買ト云フモノハ適カニソレヨリ高ク相成ツテ居リマシテ、六十圓トカ、七十圓ト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスルガ、將來此ノ金地金ノ正貨化ニ伴ヒマシテ、對米爲替ト云フモノガドナ所ニ落著ク御見込デゴザイマセウカ、是ハ將來ノコトデ其ダムツカシイト思ヒマスガ、御考ヘ如何デスカ

○政府委員(窪谷直光君) 現在ニ於キマシテハ日本ノ通貨ノ對外價值ト申シマス、爲替相場ト申シマス、是ハ無イノデゴザイマス、「ドル」十五圓ト申シマスノモ、唯米軍ノ部隊内ニ於テハ應部隊内ニ於ケル換算率トシテ使ツテ居ルダケデアリマシテ、是ハ別ニ「ドル」日本圓トノ間ノ爲替相場ヲ定メタモノデハナイ譯デアリマス、從ヒマシテ市中デ或ハ六十圓、或ハ七十圓ト云フヤウナ一種ノ取引ガアルト云フ御話デゴザイマス、是ハ勿論認メラレテ居ナイ取引デアリマシテ、爲替相場ニ付キマシテモ同様デゴザイマス、ソレカラ將來ノ爲替相場ガドウ云フ風ニ相成リマスカニ付キマシテハ、目下ノ處全ク申上ゲル迄ニ至ツタ

居リマセヌノデゴザイマスルガ、是ハ結局日本ノ全體ノ經濟力ト申シマス、或ハ輸出能力ト申シマス、ソレカレト輸入ノ必要ト云フ風ナモノ、ソレカラ更ニソレトノ國內ノ物價水準ノ問題デアリマス、ソレカラ爲替相場ガ生マシタ結果、ソコニ一ツノ爲替相場ガ生マシテ來ルモノダラウト云フ風ニ考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、唯金ノ所有高ノ多寡ニ依ツテ爲替相場ト云フモノハ決定サレルモノデハナイノデアリマス、勿論金ヲ持つテ居リマスレバ、國際貸借ノ收支尻ノ決済ニ極メテ便宜デアルト云フコトハゴザイマス、必ズシモ金ノ多寡ニ依ツテ爲替相場ガドウ云フ風ニ變動スルト云フコトニハ相成ラナイト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○男爵田島武彦君 御答辯了承致シマシタ

○板谷順助君 政府出資ノ外地關係ニ於キマシテハ、御承知ノ通り或ハ賠償ニ取ラレルトデ、殆ど是ハ只ト見ナケレバナラス、處デ内地關係ノ株ハ今ノ御話ニ依レバ凍結サレテ動カスコトハ出來ナイト云フヤウナコトデアリマスケレドモ、中ニハ或ハ官僚統制ガ廢止サレテ是ガ民營ニ移ルト云フヤウナモノアリ、何カ整理ニ付テ案デモ御持チニナツテ居リマス、將來之ヲドウ云フ風ニ扱ツテ行カ、ソレカラ又是等ノ會社ニ對スル補助ハ全面的ニ打切ラレルノデゴザイマス、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(上塚司君) 只今ノ御尋ノ中ノ政府ノ補助ニ依ル會社、補助金ノコトハ是ハ打切ルコトニナルノデアリマス、ソレカラ整理ノ問題デアリマスガ、是ハ今同是カラ議會中出マス電需補償ノ打切リニ依リマシテ、會社中ニ於キマシテハ當然大キナ整理ヲシナクチャナラスコトニ相成ツテ來ルモノモアルト思ヒマス、サウ云フモノハ其ノ際ニ於テ整理ガ自然ト行ハレテ來ルト思ヒマス、政府自體カラ或特殊ノ會社ニ付テ整理ヲ進メテ行クト云フコトニハ只今相成ツテ居リマセヌ、ソレカラ御尋ノ會社ハ政府ノ關係シテ居ルモノノミデゴザイマス、或ハ他ノ會社ニモ……

○板谷順助君 政府關係以外ノ會社ノ整理ニ付キマシテハ、持株整理委員會ト云フモノガ出來マシテ、其ノ委員會ニ依ツテ整理セラレルト云フ相成ツテ居リマス、只今迄政府トシテ積極的ニ決メテ居リマスノハ、其ノ持株會社ノ整理ノ範圍アリマス所ノ財團關係ノ會社ノミデゴザイマス

○板谷順助君 關聯事項デアリマスガ、私農林大臣ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス、外ノ方ノ御質問ガアレバ後總シニ致シマス、宜シウゴザイマス、實ハ先般大藏大臣ニ向ツテ、新圓ト舊圓トノ取扱ガ甚ダ不公平デアルト云フコトヲ話ツタノデアリマス、處デ昨日モ亦大藏次官ニ向ツテモ此ノ點ニ付テ力説ツタノデアリマス、舊圓ハ三月二日ヲ基準トシテ封鎖ヲサレタ、處ガ現在ノ新圓ノ獲得者ハ、要スルニ新圓ニ出直シテ、此ノ物價ノ大變動ヲ利用シテ、要スルニ暴利ヲ貪ツテ居ルト云ツテハ語弊ガアリマス、其ノ間ニ方ニ財產稅ノ始取ラレル、一方ノ新圓獲得ニ對シテハ何等手ヲ觸

レナイト云フコトニナルト、非常ニ不
公平ガ起ルト云フコトヲ私ハ大蔵大臣
ニ向ツテ力説シタ、昨日モ御話シタ
ノデアリマス、君ハ政界ニ長イ間御出
デニナツテ、色々經濟事情モ勿論詳シ
イ、ダカラシテ何トカ此ノ際政府ハド
ウシテモ新圓ヲ金融機關ニ集メ、サウ
シテ是ガ事業方面ニ相當ニ廻ルト云フ
コトヲセヌト、今ノ偏在ノ狀態デハ如
何ニ産業振興ヲ叫バレテモ新規ノ事業
ハ起リヤシナイ、ダカラソレニ付テハ
兎ニ角一定ノ規程ヲ決メテ、サウシテ
或程度金融機關ニ集メテ、封鎖ト云フ
ノデアリマセヌガ、ソレニ對スル何カ
考案ヲ廻ラシテ「スタンブ」デモ押シテ
ドシ、流通サセル、サウスレバ兎ニ
角今ノ處政府ヲ信用シナイガ、政府ハ
サウ云フ便法ヲ用ヒテヤレバ寢カシテ
置クヨリ相當ノ利息ガ附クカラ、從ツ
テ銀行ニ或程度集マル、何時デモ引出
ガ出來ルト云フコトデアラナラバ、銀
行ニ集ツタ金ガ事業資金ニ相當流通ス
ル、今新圓ハ殆ド流通ハ梗塞シテ居ル、
アナタハ多年ノ間高橋サン以來大蔵省
ニ於テハ財政通ナンデアルガドウ考ヘ
マスカ

○政府委員(上塚司君) 新舊圓ノ取
扱ガ不公平デアリ、又新圓ガ非常ニ偏
在致シテ居ルコトニ付テノ御説ハ誠ニ
御同感デゴザイマス、此ノ新圓ヲドウ
云フ風ニ回收スルカト云フコトハ、政
府デモ今日非常ニ頭ヲ悩マシテ居ル所
デアリマス、是ハ今同ノ財界方面ノ整
理方策ガ進ムト共ニ出來ルダケ早ク新
舊兩圓ノ區別ヲナクシマシテ、サウシ
テ一本トシテ出來ルダケ銀行ノ方ニ集
メルヤウニ努力スル考デ居ルノデアリ
マス、色々ト方策ニ付テモ事務當局ニ
於テ考ヘテ居リマス、又協議モ致シテ

居リマスガ、マダ申上ゲル時機ニ達シ
テ居リマセヌ

○板谷順助君 通貨ト云フモノハ萬遍
ナク流通シテ始メテ效用ヲナス、今ノ
狀態デハ殆ド新圓ハ梗塞シテ居ル、恐
ラクハ退蔵、死蔵ガ相當ノ額ニ達シテ
居ルデセウ、ダカラ先ツ第一ニ所得ニ
對スル不公平ノ問題ハ二ノ次トシテモ、
如何ニシテ此ノ通貨ノ流通ヲ圓滑ニ
スルカト云フコトガ、現在最モ必要ナ
コトデアリマス、ソレヲ偏在シテ居ル
ト云フコトヲ認メテ居リナガラ、死
藏、退蔵ガ相當ナルト云フコトヲ考
ヘテ居リナガラ今考究中デアルトカ、
或ハ封鎖預金ナント云フモノハ、其ノ
中ニ財稅稅金大部分取ラレテシマフ、
殘ツテ居ルノハ新圓ダケデス、新舊一
本ニスルト云フガ、舊圓ハロクニ殘リ
ハシナイ、此ノ間モ大蔵大臣ハ三月二
日ノ封鎖預金ニ付テモ半歳モ掛リ、
技術上困難ダ、手數ガ掛ルカラ困リ
ハ仰シヤラスケレドモ兎ニ角面倒臭イ
カラヤラスト云フヤウナ態度デヤナイ
カト私ハ思フ、更ニ今申上ゲルヤウニ
新圓ヲ金融機關ニ集メルト云フコトニ
ナレバ、再封鎖預金スルヤウニ一般ガ感
ジテ、政府ヲ信用シナクナルト云フコ
トモ言ツテ居ラレ、ケレドモ今御話
シスルヤウニ殆ド信用ハアリマセヌ、
信用取引ハ殆ドナイ、是デ産業振興ヲ
ヤラウトシテモ一體何處カラ金ガ出ル
カ、今度興業銀行ヲ利用シテ事業資金
ヲ出スト云フガ、銀行ハ行ツテ見タ處
デ前途ガドウナルカ分ラヌカラ、是ハ
新規ノ事業デ確カニ見込ガアルト思ツ
テモ金ハ出サス、コンナコトデアラ業
ノ振興ハ出來ハシマセヌ、今考究中デ
アルト云フコトデアハ、其ノ間ニ世ノ中
ガドウナルカ分ラヌ、アナタニ言フノ

ハ無理カモ知レヌガ、大イニ大蔵大臣
ニ進言シテ場合ニ依ツテハ一ツウシト
ヤツテ下サイ

○松本勝太郎君 我ハ、復員省ノ經理
部長ガ御見エニナツテ居ルヤウデアリ
マスカラチヨツト御尋ネ致シマス、朝
鮮ノ駐屯軍ノ陸軍ノ幹部ノ方ハ、久留
米ニ引揚ゲラレテ事務ヲ執ツテ居ラレ
ル、其ノ事務上ノコトニ付テ先般御尋
ネ致シマシタ時、サウ云フ問題ハ外
務省ノ問題デアラガラト云フ御答デア
リマシタノデ、其ノ儘留保致シテ置イ
タノデアリマスルガ、今日ハ此處ニオ
イデニナツテ居リマスノ幸ニ、尙一
應復員省トシテノ御意見ヲ一遍承ツテ
置キタイ、私ガ先般御尋ネ致シマシタ
金ハ、金高約三十萬圓程デ、其ノ金ノ
大部分ハ引揚ゲラレタリスル爲ニ御立
替ヲシタ、誠ニ誠意ト言ヒマスカ、便
利ヲ御計リシタ金デアリマス、其ノ金
ガ今ノ狀態デハ拂フコトモ出來ナイ、
久留米ノ取扱者モドウスルコトモ出來
ナイ、何處ヘ行ツタラ宜イカト云フコ
トモハツキリシタコトハ分ラナイ、サ
ウ云フ問題ニ付テハ何處ヘ言ウテ宜イ
カ、何處ヘ請求シテ宜イカト云フ意
味ノコトヲ、先般御尋ネシタノデアリ
マスガ、ソレハ外務省デナイト分ラナ
イト云フ御話デアツタノデアリマス、
今日ハ外務省ノ政府委員ハ御見エニナ
ツテ居ナイヤウデアリマスルガ、私ハ御
尋ネシテモ恐ラク要領ハ得ナイノデヤ
ナイカト思フノデアリマスルガ、經理部
長サンノ御手許デ御分リニナツテハ居
ナイカト思ヒマス、必ズヤ斯ウ云フ問
題ニ付テハ連絡ガ附イテ居ラナクチャ
ナラヌモノト思フ、軍トシテマダ支拂
フベキ債務ヲ持ツテ居ル、澤山ノ中ダ
カラハツキリ分ラヌト云フヤウナコト

モアルカモ知レマセヌガ、朝鮮カラ引
揚ゲラレタ軍隊ノ幹部ガ、九州ノ久留
米デ事務ヲ執ツテ居ラレ、ソレト復
員省トノ連絡ニ付キ、又ソレ等ノ問題
ニ付テ部長サンノ今少シ深切ナ御説明
ヲ得タイト思ヒマス

○政府委員(遠藤武勝君) 先般申上ゲ
マシタノハ一般ニ外地ニ於テ軍ガ持ツ
テ居ル債務ノ内地ニ於テドウ取扱フカ
ト云フ點ニ付テ申上ゲタノデゴザイマ
シテ、今仰シヤイマスヤウナ特殊ナ事
由ニ付テ申上ゲタ譯デハナカツタノデ
アリマス、今仰シヤルコトヲ伺ヒマス
ト、何カ軍ガ引揚ニ付テ金ガ足ラナカ
ツタカラトカ何カデ、何處カラ金ヲ
御借リシテ歸ツテ來タト云フヤウナ具
體ノ事件ノヤウデアリマスガ、其ノ
問題ニ付キマシテハ朝鮮軍ノ殘務整理
部ガ殘ツテ居リマスガ、其ノ方カラ
連絡ガゴザイマセヌノデ承知シテ居リ
マセヌガ、尙サウ云フ話モゴザイマス
レバ問合セテ調査致シテ見マス、一般
的ニ申シマス軍ガ所要トシマシタ經
費ハ十分ゴザイマシテ、尙經費ヲ殘シ
テ向フニ封鎖サレテ歸ツテ來タト云フ
ヤウナ狀態デゴザイマスノデ、軍ソレ
自身ノ所要經費トシテ不足ヲ告ゲタヤ
ウナ事態ハ恐ラクナカツタノデハナイ
カト思ツテ居リマス、何カ一般邦人ノ
引揚等ノ爲ニ必要デアツタカドウカノ
爲ニ或ハ御立替ニナツタト云ツタ風ナ
コトデアアルガモ知レヌト思ヒマスノ
デ、具體的ナ事情ニ付キマシテ調査シ
タ上デ御答ヘ致シタイト思ヒマス

故ニ外地ノ支拂デアアルカラト云フノデ
實行ガ伴ハズニ居ルト云フコトハチヨ
ツトドウモ、其ノ間ノ同ジ特別會計ニ
シマシテモ、朝鮮總督府ノ特別會計ト
軍ノ特別會計トハ自ラ問題ハ別デハナ
イカト思フノデアリマスルケレドモ、結
果ハ同ジヤウナ結果ニナツテ居ル所ヲ
見マス、ドウ云フ所ニ陸軍ノ御取扱
ガ、支拂フベキモノヲ支拂ハナイト云
フヤウナコトニ付テ、ドウモ不思議ニ
堪ヘナイノデアリマス、其ノ點ヲモウ
一度伺ヒタイ

○政府委員(遠藤武勝君) 會計ハ陸軍
ノ臨時軍事費特別會計トシマシテハ、
内地モ外地モ全體一ツデゴザイマス、
唯終戰後九月ニ入りマシテ日本内地以
外ニ於ケル軍ノ債務ノ内地ニ於テ支拂
フト云フコトハイケナイト云フ禁止指
令ガ聯合軍司令部カラ出マシテ、大蔵
省令デハ出テ居リマス爲ニ、會計ノ
問題デハゴザイマセヌノデ、唯サウ云
ツタ風ナ債務ノ内地ニ於テ支拂フト云
フ行爲ハイケナイコトニナツテ居ル次
第デゴザイマス

○松本勝太郎君 只今ノヤウ一御説明
ヲ承リマスルト、相當理由ガアルノ
デスカラ、當局ガ眞ニ熱意ヲ以テ御取
扱ニナツタナラバ、ソレデ不可能ノ問
題デナイヤウニ思ハレノデアリマス、
尙其ノ點ニ付テモウ一應御答ヲ願
ヒタイ

○政府委員(遠藤武勝君) 今ノ御尋デ
ゴザイマスガ、是ハ中ヲ見マス非常
ニ御氣ノ毒ナ狀況ノモノガ多アラウ
ト思フノデゴザイマス、併シナガラ是
ハ全般ノ在外財源ノ處理ノ問題等トモ
關聯ヲ致シマシテ、今全ク聯合軍司令
部ノ方カラサウ云フ外地トノ間ノ爲替
取引デゴザイマスルカ、或ハ外地デ負

撥致シマシタ債務ヲ内地デ返済スル
ルト云フヤウナコトハ、全ク凍結ト申
シマスガ、禁止ノ状態ニアルノデアリ
マス、此ノ處理ガドウ云フ風ニ相成ツ
テ参リマスルカ、目下ノ處全ク不明デ
ゴザイマスガ、政府ノ努力ガ足りスノ
デハナイカト云フヤウナ御意見デゴザ
イマスケレドモ、其ノ點ニ付キマシテ
ハ遺憾ナク種々ノ狀況ハ迫テ司令部ノ
方ニ報告ヲ致シマシテ、斯ウ云フ事態
ガアリ、斯ウ云フ事態ガアルト云フコ
トヲ絶エズ報告ヲ致シテ居ルノデゴザ
イマスケレドモ、全般ノ政策ノ問題ト
モ關聯致シマスノデ、個々ノ取扱ハ全
ク不可能ナ状態ニ相成ツテ居リマス、
ソレカラ本日ノ會議ノ冒頭ニ板谷委員
カラ御尋ニナリマシタ點ニ付キ申上ゲ
タイト思ヒマス、一ツハ食糧管理特別
會計ノ收支ノ狀況ガドウナツテ居ルカ
ト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ最近
ノ此ノ物價政策ニ關聯致シマシテ、米
ノ買上價格等ハ相當ノ引上ヲ致シテ參
ツタノデゴザイマスケレドモ、販賣價
格ノ方ハ出來ルダケ低目ニシテ行クト
云フ政策ヲ執ツテ参リマシタ爲ニ、今
日ニ於キマシテハ相當巨額ノ缺損ヲ生
ジテ居リマス、此ノ額ハ此ノ七月末現
在デ考ヘテ見マス、概ネ四十五億程
度迄行クノデハナイカト云フ風ニ考ヘ
テ居リマス、ソレデ是ハドウ云フ風ニ
シテ今迄附ツテ参ツタカト云フハマス
ト、食糧證券ヲ發行致シマシテ附ヲ致
シテ参ツタノデアリマス、併シ其ノ食
糧證券ヲ今度ハ償還ヲ致シマス財源ガ
ナイ譯デゴザイマス、ソレガ今日迄相
當累積ヲ致シテ参リマシタ、是デハ食
糧管理特別會計シテノ經理ガ非常ニ
重壓ヲ受ケテ参リマスルノト、會計ノ
立テ方トシテモドウモ面白クナイト云

フノデ、此ノ法律案ニモ出テ居ルノデ
ゴザイマスガ、此ノ第五條ノ所ニ、食
糧管理特別會計法ノ一部ヲ改正致シマ
シテ、其ノ附則デ以テ、食糧管理特別
會計ノ負擔ニナツテ居リマス所謂食糧
證券ノ中、四十五億圓ヲ限ツテ一般會
計ノ負擔ニ移ス、從ツテ食糧管理特別
會計トシテハ從來負擔シテ居リマシタ
モノガナクナツテ、一應整理ガ付ク譯
デゴザイマス、ソレカラ更ニ今御承知
ノヤウニ米穀ハ三百圓基準價買入ヲ致
シマシテ、二百五十圓基準價賣出ヲ致
シテ居リマスノデ、ソコニ五十圓ノ開
キガ出テ参ツテ居リマス、是ハ一種ノ
補助金デゴザイマスノデ、一般會計カ
ラ食糧管理特別會計ヘ缺損ヲ見マシ
テ、損失ヲ補填シテ行ツテ、毎年整理
ヲシテ行クト云フ風ニ改正ヲ致シタイ
ト云フノデ、其ノ法案ヲ此ノ第五條ノ
中ニ含マシテ居ル譯デゴザイマス、ソ
レカラ更ニ北支開發ト中支振興ノ兩株
式會社ニ付キマシテハ、其ノ收支ノ狀
況ヲト云フ御尋デゴザイマスルガ、是
ハ此ノ兩會社ハ目下聯合軍司令部ノ方
ト連絡ヲ致シマシテ、整理ノ途中ニア
ルノデゴザイマスガ、之モ外地ノ會計
ト同様ニ最近ノ狀況ガドウ云フ風ニナ
ツテ居リマスルカ、報告ヲ差上ゲル迄
ニ至ツテ居ラナイ次第デゴザイマシ
テ、御ノ承ヲ願ヒタイト存ズルノデ
ゴザイマス

○板谷順助君 只今政府委員ノ御話能
ク了承致シマシタ、私ハ明日農林大臣
ニ向ツテ此ノ食糧管理ノ特別會計ニ對
スル問題ニ付テ詳細ニ質問スル積リデ
アリマスガ、大體ハアナタノ方デ原案
ヲ御作リニナツタト思フガ、今度ノ改
正ニ付テ當分ノ間此ノ缺損ヲ一般會計
カラ補充スルト云フコトガ書イテア
ル、將來一體見込ガアルノデスカ、四
十五億ハ殆ド赤字、大體昭和二、三年
カラ昭和四、五年頃デスネ、農家ガ米
ガ安クテ困ル、ソレデ農家ヲ救済スル
意味ニ於テ出盛リノ政府ガ買ツテ置イ
テ、所謂需給調整、サウシテ金利或ハ
倉敷ノ計算シテ、段々ソレニ加算ヲシ
テ特別會計デ以テ收支償フ、サウ云フ
意味デハ生レタ、其ノ當時私議會ニ
居リマシタ、處ガ今日ハ反對ニ、今御
話ノヤウニ、消費者ニ對シテ安ク賣ツ
テヤル、農家カラ相當ノ額買ツテ安
ク賣ツテヤラウ、斯ウ云フ建前、是ハ
アナタノ方デ、是ハ農林大臣ニ食
糧問題ノ根本ニ付テ向フノデアリマス
ケレドモ、當分ノ間一般會計カラ補充
スルト云フノハ、大體將來ニ於ケル成
算ガアツテサウ云フ文字ヲ御書キナ
ツタノデスカ

○政府委員(窪谷直光君) 食糧管理特
別會計ノ前身ハ、今仰セノアリマシタ
ヤウニ、米穀需給ノ特別會計デアリマ
ス、其ノ時代ハ正ニ其ノ通りデゴザイ
マス、自主自辦デドウニカヤツテ行ケ
タ譯デアリマス、處ガ最近ノ狀況ニナ
リマスルト、色々ナ、主トシテ物價政
策トノ關係デゴザイマスケレドモ、結
局左前ニナツテ参リマシテ、今迄ノ所
デハ、極ク僅カ朝鮮ト臺灣カラ買ヒマ
ス、米ニ付テ價格差ヲ補給ノ手段ヲ
講ジテ参リマシタ、更ニ麥ノ價格ニ付
キマシテモ、同様ノ手段ヲ此處一兩年
取ツテ参ツタ譯デアリマス、處ガ米ニ
付キマシテハ、一般會計デ面倒ヲ見ル
ト云フ建前ニ必ズシモナツテ居ナカツ
タ爲ニ、非常ニ損失ノ累積ヲ來タシタ
譯デアリマス、ソレヲ一應從來ノ奴ハ
締麗サツバリト一般會計ニ肩代リシテ
ヤラウ、將來モ損失ヲ補填スル爲ニ、
豫算デ毎年度繰入レヲシテヤルト云フ
コトニ致シタ譯デアリマスガ、其處デ
當分ノ内ト云フノデスカ、一體其ノ會
計ガ自主自辦シテ行クダケノ能力ガ出
テ來ルカト云フ御尋ト拜承致シマシタ
ガ、是ハ色々物價政策、經濟安定トノ
問題トモ關聯ヲ致シマシテ、果シテ是
ガ何時迄續ケネバナライカ、目下ノ
處、事務當局ト致シマシテハチヨツト
ハツキリ申上ゲル段階ニ至ツテナイ次
第デゴザイマス

○板谷順助君 二十一年度ノ總豫算ニ
主要食糧二十億圓ガ計上シテアリマス
ガ、要スルニ今ノ食糧特別會計ニ是ハ
繰入レルト云フ積リデ御計上ニナツタ
譯デアリマスガ

○政府委員(窪谷直光君) 左様デゴザ
イマス

○委員長(男爵古市六三君) ソレデハ
今日ハ是デ以テ一應散會ヲ致シマス、
明日ハ午前十時カラ引續キ會議ヲ開キ
マス、尙農林大臣ハ明日ハ必ズ出ルト
云フ今御答ガアリマシタ

午前十一時五十四分散會
出席者左ノ如シ

委員長	男爵古市 六三君
副委員長	子爵黒田 長敬君
委員	侯爵西條 隆徳君
	侯爵佐竹 義榮君
	子爵松平 親義君
	男爵園田 武彦君
	男爵多久龍三郎君
	黒田 英雄君
	松本勝太郎君
	板谷 順助君
	伯爵金子 武麿君
	子爵日野西資忠君
	田島 道治君

昭和二十一年八月十日印刷

昭和二十一年八月十日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局

政府委員
復興事務官 遠藤 武勝君
大藏事務次官 上塚 司君
大藏事務官 河野 一之君
同 窪谷 直光君